

◇ 平成18年度考古博物館経過事業について

1 展示活動

(1) 第24回特別展 入館者 4,613人

『甲府盆地から見たヤマト』－甲斐銚子塚古墳出現の背景－

会期：10月7日（土）～11月26日（日）

会場：考古博物館

概要：今からおよそ1,600年もの昔に造られた、山梨県最大にして東日本最大級の前方後円墳である甲斐銚子塚古墳。本展では、最新の調査結果と中部・東海・畿内各地域の出土品およそ270点（重要文化財95点、山梨県指定文化財3点、長野県宝5点）を通して、甲斐銚子塚古墳出現の背景について再考し、東日本が期待したヤマト政権の役割と位置づけ、さらに「甲斐（甲府盆地）」という東国の一地域から見たヤマト政権について考察した。

(2) 企画展

① 風土記の丘望見展『縄文人が描いた動物たち』

入館者 1,474人

会期：8月12日（土）～11月19日（日）

会場：風土記の丘研修センターエントランスホール

概要：縄文時代の土器には、主に中期を中心として様々な表現方法で動物を描いている。その姿を土器の実物と写真パネルを展示して、豊かな縄文人の表現力的一端を紹介している。

② 『新年干支展』

入館者 799人

会期：1月2日（日）～2月4日（日）

会場：考古博物館エントランスホール

③ 第4回『わたしたちの研究室』研究成果展示

入館者 1,032人

会期：1月20日（土）～2月25日（日）

会場：考古博物館特別展示室

(3) 『山梨の遺跡展2007』

会期：3月17日（土）～4月8日（日）

会場：考古博物館特別展示室

主催：山梨県埋蔵文化財センター

2 学習会・講座など

(1) 史跡文化財セミナー

一般成人を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めてもらった。

第30回 11月19日（日） 『風土記の丘古墳散策』 参加者 14人

(2) チャレンジ博物館

第6回 12月 3日（日） 『干支の「イノシシ」をつくろう』 参加者 26人

第7回 3月4日(日) 『古代の衣装に挑戦』 参加者 10人

(3) 風土記の丘カルチャークラス

第3回 1月13日(土) 『草鞋作り』 参加者 30人

第4回 2月12日(月)、17日(土)、18日(日)
『草木染めと原始機織り』 参加者 45人

臨時 2月4日(日)、10日(土)
『とことんトンボ玉作り』 参加者 28人

(4) 縄文土器づくり教室

上級者土器づくり大会 2月24日(土)・3月3日(土)・4日(日)
・17日(土) 参加者 8人

(5) 第4回わたしたちの研究室

小中学生が総合的な学習の時間や自由研究等で取り組んだ考古学に関する研究成果を募集し、優秀な作品に対して表彰を行い、発表会を開催した。

① 募集 9月1日(土)～11月30日(水)

対象：県内の小中学生(個人研究部門・団体研究部門)

応募内訳：個人研究部門339名・団体研究部門4件 延べ339名

② 表彰式及び発表会 1月20日(土)

個人研究部門の表彰：最優秀賞1名・優秀賞2名・努力賞7名・奨励賞3名

団体研究部門の表彰：最優秀賞 該当なし ・ 奨励賞3件

3 イベント

県民の日イベント

11月20日(日) 考古博物館 参加者 92人
古代イベントと縄文せんべいづくり

4 古代人とのふれあい総合的学習体験教材貸出事業

文化庁の支援を受けて、古代の衣装を忠実に再現した体験型教材を、学校教育現場に貸し出して、体験型歴史教育推進に寄与することを目指した事業である。

平成18年度実績

期	間	貸出学校又は施設名
平成18年	6月28日～7月11日	中央市立田富南小学校
平成18年	11月11日～11月18日	テレビ東京

◇ 平成19年度考古博物館予定事業について

1 展示活動

- (1) 第25回特別展
世界遺産ナスカ展―地上絵の創造者たち―（仮称）
会期：10月10日（水）～11月30日（金）
会場：考古博物館
主催：「世界遺産ナスカ展山梨実行委員会」（仮称）

(2) 企画展

- ① 春季企画展『山梨の遺跡・縄文時代中期』
会期：4月28日（土）～6月24日（日）
会場：考古博物館特別展示室
- ② 夏季企画展『中部東海の地上絵』（仮称）
会期：7月14日（土）～9月2日（日）
会場：考古博物館特別展示室
- ③ 『写真で見る世界遺産』
会期：9月15日（土）～11月30日（金）
会場：風土記の丘研修センター
- ④ 『新年干支展』
会期：1月2日（水）～2月3日（日）
会場：考古博物館エントランスホール
- ⑤ 第5回『わたしたちの研究室』研究成果展示
会期：1月27日（日）～2月24日（日）
会場：考古博物館特別展示室
- ⑦ 『山梨の遺跡展2008』
会期：3月15日（土）～4月6日（日）
会場：考古博物館特別展示室
主催：山梨県埋蔵文化財センター

2 講演会

特別展に関連づけ、第一線で活躍されている研究者を招き開催。

事前講座1 9月 9日（日） 『南米の世界遺産』

事前講座2 9月22日（土） 『地上絵の旅を終えて』（仮称）

特別講演会と「地上絵を描こう」等のイベントは実行委員会で企画予定

3 学習会・講座など

- (1) 史跡文化財セミナー
一般成人を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めてもらう。

- 第31回 4月 8日(日) 『風土記の丘と武田信虎』
- 第32回 5月20日(日) 『新緑の勝沼氏館跡』
- 第33回 8月 5日(日) 『冷涼なる谷戸城—甲斐源氏の祖—』
- 第34回 12月 9日(日) 『府中防衛と積石塚古墳』

(2) 考古学講座

- 第1回 6月 3日(日) 『中世考古学の周辺』
- 第2回 6月17日(日) 『山岳信仰の遺跡』
- 第3回 7月29日(日) 『中世城館遺跡の発掘調査』
- 第4回 8月12日(日) 『甲斐金山遺跡と鉱山技術』

(3) チャレンジ博物館

小中学生を対象に、学校の休業日である土・日曜日を利用し、体験学習会を催。考古学を学ぶ楽しさやものを作り出すよろこびを経験できる企画。

- 第1回 5月27日(日) 『弥生時代の「矢じり」をつくろう』
- 第2回 6月10日(日) 『縄文時代の装身具をつくろう』
- 第3回 7月21日(土)・28日(土)・8月11日(土)
夏季こども学習会『親子で縄文土器をつくろう』
- 第4回 12月 8日(土) 『干支の「ネズミ」をつくろう』
- 第5回 1月13日(日) 『埴輪をつくろう』
- 第6回 2月10日(日) 『弥生時代の「石包丁」をつくろう』
- 第7回 3月16日(日) 『弥生時代の「矢じり」をつくろう』

(4) 縄文土器づくり教室

- 第1回目 5月26日(土)・6月2日(土)・16日(土)
- 第2回目 8月26日(日)・9月1日(土)・15日(土)

(5) ものづくり教室—原始古代の技に学ぶ—

- 大型勾玉とガラス小玉作り 4月29日(日)・8月11日(土)
- トンボ玉作り 5月19日(土)・6月30日(土)・9月30日(日)
3月 9日(日)
- 最古の編み物—アンギン— 7月14日(土)

煉香作り	12月16日(日)
わらじ作り	1月19日(土)
草木染め	2月9日(土)

4 イベント

- (1) 風土記の丘こどもまつり
5月4日(金)・5日(土) 風土記の丘研修センター内と前庭など
史跡ウォークラリーや縄文土器・弥生土器を使った実験調理と試食、弓矢を使った狩猟体験、火おこし体験、ペーパークラフト、映画会など考古学や風土記の丘に親しんでいただく催しものを5月の連休期間中に毎年開催。
 - (2) 古代のもちつき
1月5日(土)・6日(日)
- 5 学芸員実習
平成19年度学芸員実習を7月27日(金)～8月7日(火)の日程で実施予定。

◇ 博物館利用状況

次の3項目については、次ページ以降をご覧ください。

- 1 総入館者数
- 2 特別展入館者数
- 3 学校関係利用状況

総 入 館 者 数

平成19年2月末日現在 (単位：人)

年度	開館 日数	常 設 展											特別展 入館者数	合計	累計	
		個 人		団 体		年 間 パ ス ポ ー ト 等			高 齢 者 身 障 者	第 二 ・ 第 四 土 曜 日 (H14~全土曜日)	教 育 課 程	招 待 者				計
		大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高									
		大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高	大 学 ・ 一 般	小 ・ 中 ・ 高					
57	115	12,017	3,412	6,885	538						4,130	3,705	30,687	30,687	30,687	
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742						8,744	3,981	48,795	57,190	87,877	
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276						9,327	2,540	40,722	45,961	133,838	
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116						7,533	2,660	35,628	39,643	173,481	
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651						7,471	3,793	38,106	48,120	221,601	
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951						8,957	2,558	38,880	42,397	263,998	
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667						7,613	3,916	39,554	44,677	308,675	
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332						7,147	2,982	42,682	48,307	356,982	
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700						10,504	2,807	47,602	54,199	411,181	
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541						8,975	3,684	44,935	50,724	461,905	
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046						6,807	3,610	40,795	46,969	508,874	
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211						8,164	3,492	40,640	45,231	554,105	
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216				48		7,388	3,708	35,036	41,322	595,427	
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076				11,230	4,422	6,845	3,573	47,962	138,044	733,471	
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089				3,455	1,028	4,908	2,910	30,950	49,433	782,904	
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594				2,633	443	4,125	2,442	25,575	30,770	813,674	
10	290	7,057	1,566	556	5,410				3,596	446	4,166	2,283	25,080	38,245	851,919	
11	288	6,283	1,705	521	4,208				2,339	332	4,409	1,839	21,636	28,448	880,367	
12	288	5,616	1,459	797	2,958				3,201	267	3,919	1,877	20,094	29,321	909,688	
13	292	5,717	1,560	800	2,271				2,517	250	3,683	1,191	17,989	24,024	933,712	
14	289	5,423	1,398	396	2,598				2,670	569	3,397	1,428	17,879	24,252	957,964	
15	290	4,444	1,312	479	2,379				2,887	571	3,465	1,065	16,602	24,729	982,693	
16	298	4,377	1,093	557	1,748				2,397	453	3,519	1,202	15,346	20,410	1,003,103	
17	296	4,432	1,105	307	2,834				3,265	480	3,093	1,039	16,555	21,709	1,004,402	
18	274	4,498	1,152	310	3,546			31	2,522	482	3,134	1,799	17,474	22,087	1,025,190	
計	7,151	268,666	76,611	74,188	107,698	31	0	31	42,760	9,743	151,423	66,084	797,204	1,046,899		

特別展入館者数

平成18年11月末日現在 (単位:人)

年度	開館日数		個人		団体		年間パスポート		高齢者 身障者	第二・第四土曜日 (H14～全土曜日)	教育課程	招待者	計	内容(回)
	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学	小・中・高	小・中・高							
58	2,807	723	1,405	215							1,800	1,445	8,395	土偶展(1)
59	1,840	308	926	26							1,194	945	5,239	縄文時代の酒造具展(2)
60	1,362	161	832	36							785	839	4,015	山梨の中世陶磁展(3)
61	3,232	520	1,065	8							2,585	2,604	10,014	古代甲斐国と畿内王権展(4)
62	1,461	274	317	28							571	866	3,517	古代官道と甲斐の文化展(5)
63	1,924	242	359	24							1,008	1,566	5,123	古代の装身具展(6)
1	1,098	264	616	316							2,522	809	5,625	一粒の朮展(7)
2	1,503	242	448	81							3,549	774	6,597	古墳時代が聞こえる展(8)
3	1,100	199	350	3							3,318	819	5,789	縄文土器その心象世界展(9)
4	2,263	344	414	115							1,903	1,135	6,174	天下人の時代展(10)
5	840	101	231	0							2,446	973	4,591	山梨の経塚展(11)
6	2,414	534	96	0							1,947	1,295	6,286	古墳時代の甲冑展(12)
7	55,623	9,554	1,943	576					10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	黄金の都シカン発掘展(13)
8	7,999	1,432	259	219					982	608	2,140	420	14,059	ネアンデルタール人の復活展
9	1,268	178	92	0					583	125	0	2,178	4,424	新発見考古速報展(14)
10	1,683	167	189	0					587	62	737	1,770	5,195	韓国・中清北道の古代文化展(15)
11	5,173	883	151	458					1,711	208	1,948	2,633	13,165	遙かなるエジプト展(16)
12	1,985	394	166	457					611	87	1,634	1,478	6,812	縄文の旅展(17)
13	2,842	383	179	173					1,548	94	1,126	2,882	9,227	四川省古代文物展(18)
14	1,555	309	205	205					721	92	1,913	1,035	6,035	黄金の輝き展(19)
15	1,884	449	274	89					737	142	1,423	1,375	6,373	技と美の誕生展(20)
16	1,965	133	126	0					1,257	145	2,227	2,274	8,127	大トルコ展(21)
17	1,052	116	285	14					615	81	1,745	1,156	5,064	縄文の女神展(22)
18	942	167	206	234					828	109	1,805	863	5,154	山の民と海の民(23)
18	993	191	124	42					802	83	1,546	812	4,613	甲府盆地から見たヤマト(24)
計	106,808	18,268	11,258	3,319	20	0	21,027	5,601	21,027	46,145	37,249	249,695		

学 校 関 係 利 用 状 况

平成19年2月末日現在

年度	県 内												県 外								
	小学校			中学校			高校			計			小学校		中学校		高校		計		
	校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数		校数	人数	
4	88	6,303	4	494	1	10	93	6,807	7	67	5	17	2	11	14	95					
5	89	6,450	11	1,352	2	362	102	8,164	8	67	6	16	2	10	16	93					
6	89	6,306	11	763	4	319	104	7,388	10	71	3	7	4	11	17	89					
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	10	52	4	11	2	2	16	65					
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	12	60	4	12	1	2	17	74					
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	13	62	3	12	1	1	17	75					
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	9	46	5	12	3	4	17	62					
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	16	45	2	9	1	1	19	55					
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	10	38	1	5	0	0	11	43					
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	10	26	2	7	0	0	12	33					
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	10	33	3	7	0	0	13	40					
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	8	31	1	7	1	1	10	39					
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	10	25	1	2	1	1	12	28					
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	12	32	1	5	2	2	15	39					
18	53	2,967	8	160	1	7	62	3,134	12	37	3	10	0	0	15	47					
計	995	60,823	176	7,648	52	2,551	1,223	71,022	157	692	44	139	20	46	221	877					

山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成十八年十月二十三日～平成二十年十月二十二日)

区分	役職	氏名	出身分野 (勤務先)
委 嘱	山梨県公民館連絡協議会代表	花輪定徳	社会教育関係 (小淵沢公民館館長)
〃	山梨県市町村教育委員会連合会代表	古屋幸子	〃 (韮崎市教育委員長)
〃	山梨県PTA協議会代表	熊谷淳子	〃
〃	山梨県国際交流協会代表	李 榮求	学識経験者
〃	山梨大学助教授	大隅清陽	〃
〃	山梨県立考古博物館協力会会長	椎名慎太郎	〃
〃	山梨県博物館協会代表	富山克彦	〃 (ミュージアム都留館長)
〃	山梨県考古学協会会長	谷口一夫	〃
〃	山梨郷土研究会企画運営委員	斉藤洋子	〃
〃	山梨県小中学校現職退職女性管理職 の会会長	吉原五鈴子	〃
〃	NHK甲府放送局局長	福田一夫	〃
任 命	山梨県公立小中学校校長会代表	神楽洋美	学校教育関係 (笛吹市立石和北小学校校長)
〃	山梨県高等学校長協会代表	北原行雄	〃 (県立甲府東高等学校校長)
〃	山梨県小中学校社会科研究会代表	池田友治	〃 (甲府市立新紺屋小学校校長)
〃	山梨県高等学校教育研究会地歴公民 科部会代表	滝田二三雄	〃 (県立甲府西高等学校校長)

山梨県附属機関の設置に関する条例（抜粋）

（趣旨）

第一条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第百三十八条の四第三項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

（附属機関の設置及び担当事務）

第二条

- 2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。
山梨県図書館協議会
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会
山梨県へき地等教育振興審議会
山梨県特殊教育振興審議会
山梨県立美術館協議会
山梨県考古博物館協議会
山梨県地方産業教育審議会
山梨県文学館協議会
- 3 第二項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第一の担当事務欄に掲げるとおりとする。

（組織）

第四条 附属機関は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

- 2 委員は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事（教育委員会の附属機関にあつては、教育委員会、以下同じ）が任命し、又は委嘱する。
- 3 委員の任期は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

（会長等）

第五条 附属機関に、規則に定めるところにより、会長又は委員長（以下「会長」と総称する。）及び副会長又は副委員長（以下「副会長」と総称する。）を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 副会長が置かれていない附属機関にあつては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第八条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則（抜粋）

（趣旨）

第一条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例（昭和六十年山梨県条例第三号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

（補欠委員の任期）

第三条 委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第四条 条例第五条第一項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

（定足数の特例）

第五条 条例第六第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	定足数
山梨県立美術館協議会	過半数
山梨県考古博物館協議会	過半数
山梨県文学館協議会	過半数

（定例会及び臨時会）

第十二条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	開催回数
山梨県立美術館協議会	年二回
山梨県考古博物館協議会	年二回
山梨県文学館協議会	年二回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

（庶務）

第十三条 附属機関の庶務は、次の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	所属
山梨県立美術館協議会	美術館
山梨県考古博物館協議会	考古博物館
山梨県文学館協議会	文学館

（委任）

第十四条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に因つて定める。

別表第一（第二条、第四条関係）

一 教育委員会の附属機関

附属機関	担任事務	委員の定数	委員の要件	委員の任期
山梨県立美術館協議会	博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以内	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 学識経験のある者	二年
山梨県考古博物館協議会	博物館法第二十条第二項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以内	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 学識経験のある者	二年
山梨県文学館協議会	博物館法第二十条第二項の規定による山梨県立文学館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以内	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 学識経験のある者	二年

※ 参考

博物館法（抜粋）

（博物館協議会）

第二十条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第二十一条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第二十二条 博物館協議会の設置、その委員の定数及び任期その博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。